

第1章 生涯学習プラン策定にあたって

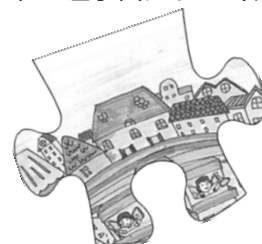
1 生涯学習プラン策定の趣旨

生涯学習を取り巻く状況は、一段と変化してきています。

昨今、医療体制の充実、医学の進歩、生活水準の向上等により、平均寿命は著しく伸長し、人生100年時代の到来が予測されています。そのような中では、今後、生涯に2つ、3つの仕事を持つことや、働きながら、または引退後に、ボランティアなどの活動をするのがより一般的になると言われています。

こうしたライフサイクルの中では、若年期において、知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等の涵養といった資質・能力を身に付けることに加え、人生100年時代をより豊かに生きるため、生涯にわたって自ら学習し、自己の能力を高め、働くことや、地域社会や生活上の課題解決のための活動につなげていくことの必要性が一層高まります。

このような生涯学習を取り巻く状況の変化を捉え、八王子市基本構想・基本計画「八王子ビジョン2022」に掲げられた基本理念・都市像の実現に向け、八王子市生涯学習審議会によるこれまでの生涯学習関連事業評価や「八王子市生涯学習の振興方策について（答申）」を踏まえ、今後の5年間にわたる生涯学習の施策の方向性と展開を示す新たな「八王子市生涯学習プラン（以下「生涯学習プラン」という。）」を策定します。



2 生涯学習プランの位置付け

（1）「八王子ビジョン2022」との関係

現行の「八王子ビジョン2022」は、平成30年（2018年）に基本計画を改定しましたが、計画期間は当初のとおり平成25年度（2013年度）から令和4年度（2022年度）までの10か年とし、市政の基本的な運営方針である基本構想と、基本構想を実現するための基本計画とで成り立っています。

「生涯学習プラン」は、基本構想・基本計画である「八王子ビジョン2022」の生涯学習に関する「個別計画」として位置付け、基本計画に掲げる「目指す姿」の実現に向けた施策を、総合的・計画的に進めます。

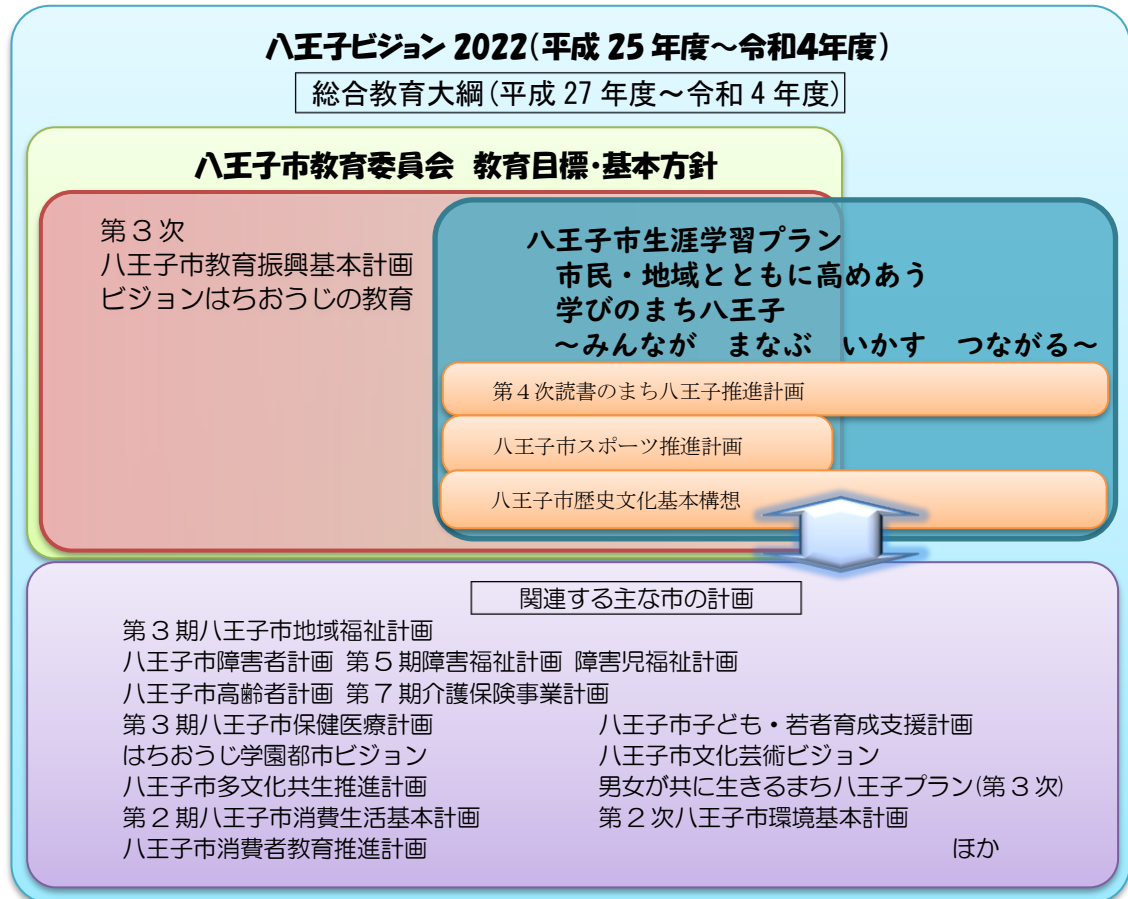
（2）八王子市教育振興基本計画との関係

「八王子市教育振興基本計画」は、教育基本法第17条第2項の規定に基づく教育の振興のための施策に関する基本的な計画として、八王子市教育委員会の「教育目標」を実現するため、「基本方針」に基づき策定した計画です。

本市の基本構想・基本計画である「八王子ビジョン2022」に掲げた都市像を実現するための個別計画である点で「生涯学習プラン」と同一であり、「八王子市教育振興基本計画」と「生涯学習プラン」とはお互いに整合を図り、連携して施策を進めます。

(3) 市の関連計画との関係

生涯学習活動に関連する、読書活動やスポーツ・レクリエーション活動のほか、文化芸術活動、環境、福祉、健康、男女共同参画などの様々な分野において、市には、それぞれ施策に関する計画があります。「生涯学習プラン」では、関連する他の個別計画とも連携を図っていきます。



3 生涯学習プランの期間

「生涯学習プラン」の計画期間は、令和2年度(2020年度)から令和6年度(2024年度)までの5年間とします。

なお、「生涯学習プラン」の進捗状況、社会情勢、国の政策動向などに新たな変化が生じた場合にはそれらに対応するため、必要に応じて計画内容の見直しを行います。

年 度	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)	令和5 (2023)	令和6 (2024)
八王子ビジョン 2022						
第3次八王子市教育振興基本計画						
八王子市生涯学習プラン						
第4次読書のまち八王子推進計画						
八王子市スポーツ推進計画[改定版]	改定					

4 生涯学習プランの性格

(1) 「生涯学習」の定義

教育基本法では、生涯学習の理念について「国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」としています。

「生涯学習」という言葉は、余暇・レクリエーション活動や趣味・教養に関わる活動と捉えられがちですが、実際にはこれらの活動だけではなく、生涯にわたるあらゆる学習活動を含む広範な概念です。

そこで「生涯学習プラン」では、「生涯学習」の定義を、個人の自発的な学習はもちろんのこと、学校教育、社会教育、家庭教育のほか、スポーツ・レクリエーション活動、文化芸術活動、ボランティア活動、職業上必要な技能の習得など、学習を伴う幅広い活動として捉え、市民一人一人が生涯にわたり、あらゆる機会に、あらゆる場所において主体的に行う、あらゆる学習の活動の総称とします。

(2) 生涯学習プランの策定範囲と生涯学習活動に係る他の計画

生涯学習活動は、前述の「生涯学習の定義」のとおり、幅広い活動です。

この幅広い「生涯学習」活動に関する施策についての計画は、「生涯学習プラン」のほかにも、読書活動に関して「読書のまち八王子推進計画」、スポーツに関して「八王子市スポーツ推進計画」などがあり、それぞれ施策の方向性等を定め、施策推進を図っています。

読書活動やスポーツなどの分野ごとに策定した個別計画に対して、「生涯学習プラン」は、幅広い「生涯学習」活動の全般に関して（個別計画を策定している分野を含め）、「読書」「スポーツ」のほか、「文化芸術」「福祉」「子育て」「環境」などの分野における学習活動についても策定範囲とし、網羅的・総合的・一覧的な性格を有する計画として、関連する様々な生涯学習施策を総合的、体系的に整理し、定めています。



(3) SDGs との関係

SDGs（持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs））は、経済・社会・環境の3つのバランスが取れた社会を目指すための国際目標であり、平成 27 年（2015 年）9 月に国連総会で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に掲げられているものです。

この SDGs は、発展途上国だけではなく、先進国も含めた全ての国々、人々を対象としており、令和 12 年（2030 年）までに持続可能な世界を実現するための 17 のゴールと 169 のターゲットで構成されています。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、達成に向けて全ての人々が SDGs を理解し、それぞれの立場で主体的に行動することが求められています。

また、SDGs の根幹にある「持続可能な開発」とは、「将来世代のニーズを損なわずに、現代世代のニーズを満たす開発」のことをいいます。SDGs にはあらゆる分野における社会の課題と長期的な視点でのニーズがつまっているということです。

本市においては、基本構想・基本計画「八王子ビジョン 2022」における基本理念「人とひと、人と自然が響き合い、みんなで幸せを紡ぐまち八王子」が、SDGs に掲げる「持続可能な社会の実現」と方向性が同一であるため、基本計画に定めた 49 の施策を着実に実行することで、17 のゴールの達成へ貢献していきます。



「生涯学習プラン」では、17 のゴールのうち特に関連の深い目標 4【質の高い教育をみんなに】において、「全ての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」の目標達成に貢献しますが、持続可能な社会づくりを通して、SDGs の 17 全てのゴールを意識した施策を展開します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



（４）八王子の未来に対する子どもたちの思い

本市では、市制 100 周年を迎えた平成 29 年（2017 年）に、①基幹事業として開催した「ビジョンフォーラム」で発表された中学生の提言と、②子どもたちの視点で八王子のまちづくりについて考え「子どもミライフォーラム」で発表された提言とを整理し、「八王子の未来」への提言としてまとめ、冊子「八王子市制 100 周年記念事業・ビジョンフォーラム 次の 100 年へ～「八王子の未来」への提言」を発行しました。

「生涯学習プラン」では、この提言を活かした取組を行っていきます。

■「八王子の未来」への提言：「子どもたちが夢と希望を持てるまちに」

①ビジョンフォーラムで発表された中学生の提言

■健康福祉フォーラム 笑顔で 「心」と「からだ」を健康に 心と体の両方の健康のためには、 いつも笑顔でいること、 笑うことが大切です。	■スポーツ推進フォーラム 多様なスポーツの魅力に触れ、 深める異なる世代の絆 異なる世代間でも絆を深めることが できるのがスポーツです。 そのスポーツの魅力に触れていくことが 大切です。
■生涯学習フォーラム 生涯学びたいという 意欲を育てる環境 生涯学び続けるために必要なことは、 挑戦、努力、そして興味を持つこと。 また、人との関わりが大切です。	■みどりのまちづくりフォーラム だれにでも 長く使われる都市公園に 都市公園の発展のために、どの年代でも 長く使われる公園を目指すこと、 子どもの時に来ていた人が 大人になっても来るような 公園にすることが大切です。
■生活文化創造都市フォーラム 交通、安心安全、 サービスを軸に新たな八王子へ 現在のよさを活かし、八王子を発展させるための 3 つの視点は、交通の便利さを 活かすこと、安心安全、そして、 新しいサービスを活かして観光と農業を アピールすることです。	■文化芸術フォーラム 取り入れよう、 普段のくらしに楽しい芸術 「楽しい」という 文化芸術の最も大きな魅力を伝えるため に、普段のくらしに文化芸術を取り入れ ることが大切です。

■安全安心フォーラム 地域と連携し、自分たちで守る 八王子の安全 災害に備えて 自分たちにできることは何か。 どのような備えが必要なのか。	■歴史伝統フォーラム 未来へ活かそう それぞれの時代の八王子の魅力 未来の八王子のまちづくりに生かすために、それぞれの時代の八王子の魅力を 知ることが大切です。
---	--

②子どもミライフォーラムで発表された子どもたちからの提言

「八王子は わたしたちが つくるまち」

- 提言1 子どもが大人と一緒に楽しく安心して遊べる場所があるまち
- 提言2 犯罪がなく市民全員が安心してくらせるまち
- 提言3 元気よくあいさつする世界一笑顔あふれるまち
- 提言4 自然をいかした観光がさかんで楽しめるまち
- 提言5 商工業によって栄え交通が便利なまち

(5) 八王子ブランドメッセージ

「あなたのみちを、あるけるまち。八王子」

本市では、八王子ならではの魅力を一言で表し、目指すまちの姿を宣言する言葉として、ブランドメッセージ&ロゴマークを作成しました。これは、八王子を「伝えたい」「もっと元気にしたい」と思う仲間を増やしていくための「シンボル」です。市民の皆さんがつくって、選びました。

色とりどりの地域資源とやわらかい空気の中で、誰もが、それぞれのしあわせを見つけてあるいていける。そんなまちの魅力を表しています。

「生涯学習プラン」においても、特に子どもたちから高い支持があったこのブランドメッセージを尊重し、これに込められた「**だれかのみちではなく、あなた自身のみちをあるいていけるまち。だから居心地がよく、まちのために何かしたいと思う**」との思いを、生涯学習活動を通じて、八王子の魅力として発信します。

